

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

(別紙1)

平成24年4月12日

協議会・構成員 福祉輸送対応タクシー車両導入協議会  
市川市、関東運輸局千葉運輸支局  
(有)武藤自動車、東洋タクシー(有)  
市川市福祉有償運送運営協議会会長

事業名	補助対象事業者等	事業概要	①事業実施の適切性	②目標・効果達成状況	③事業の今後の改善点
地域公共交通バリア解消促進等事業 (バリアフリー化設備等整備事業)	(有)武藤自動車	福祉タクシーの導入	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 当該地区全体で目標3台に対し、3台導入することができた。 福祉タクシーの導入により、利用者(特に車いす利用者)の利便性の向上が図れた。	当該年度で事業完了
地域公共交通バリア解消促進等事業 (バリアフリー化設備等整備事業)	東洋タクシー(有)	福祉タクシーの導入	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。		

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

(別紙1)

平成24年4月20日

協議会・構成員 千葉県福祉タクシー車両導入促進協議  
千葉県、関東運輸局千葉運輸支局  
千葉県タクシー協会千葉支部  
社会福祉法人千葉市社会福祉協議会

事業名	補助対象事業者等	事業概要	①事業実施の適切性	②目標・効果達成状況	③事業の今後の改善点
地域公共交通バリア解消促進等事業 (バリアフリー化設備等整備事業)	千葉構内タクシー (株)	福祉タクシーの導入	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 当該地区全体で目標2台に対し、2台導入することができた。 福祉タクシーの導入により、利用者(特に車いす利用者)の利便性の向上が図れた。	当該年度で事業完了
地域公共交通バリア解消促進等事業 (バリアフリー化設備等整備事業)	(株)鹿野タクシー	福祉タクシーの導入	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。		

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

(別紙1)

平成24年4月20日

協議会・構成員 松戸地区福祉タクシー車両等導入協議会  
松戸市(都市計画課交通計画担当室、健康福祉本部企画管理室)、  
松戸地区タクシー運営委員会、  
小金タクシー有限公司、  
その他協議会が必要とする者(パブリックコメントによる意見募集)

事業名	補助対象事業者等	事業概要	①事業実施の適切性	②目標・効果達成状況	③事業の今後の改善点
地域公共交通バリア解消促進等事業 (バリアフリー化設備等整備事業)	小金タクシー(有)	福祉タクシーの導入	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 事業が計画に位置付けられた目標を達成した。 福祉タクシーの導入により、利用者(特に車いす利用者)の利便性の向上が図れた。	当該年度で事業完了

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

(別紙1)

平成24年 4月20日

協議会・構成員 東金市地域公共交通確保維持改善協議会

東金市

南総タクシー株式会社

千葉運輸支局

東金市福祉協議会

事業名	補助対象事業者等	事業概要	①事業実施の適切性	②目標・効果達成状況	③事業の今後の改善点
地域公共交通バリア解消促進等事業 (バリアフリー化設備等整備事業)	南総タクシー株式会社	福祉タクシー車両 (車いす仕様車・ス ロータイプ)導入	A 計画どおり事業は適切に実施され た。	A 事業が計画に位置づけられた目標を 達成した。(市内におけるシェアを6 0%以上) 福祉タクシーの導入により、利用者 (特に車イス利用者)の利便の向上 が図られた。	当該年度で事業完了

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

(別紙1)

平成24年4月20日

協議会・構成員 福祉輸送対応タクシー車両導入協議会  
銚子市、関東運輸局千葉運輸支局  
(株)銚子タクシー  
特定非営利活動法人精神保健福祉を支える会理事長、  
中核地域生活支援センター友の家所長  
千葉県海匠健康福祉センター地域保健福祉課長  
銚子こころクリニック精神保健福祉士  
銚子市障害福祉課  
銚子地区ハイタク運営協議会事務局

事業名	補助対象事業者等	事業概要	①事業実施の適切性	②目標・効果達成状況	③事業の今後の改善点
地域公共交通バリア解消促進等事業 (バリアフリー化設備等整備事業)	(株)銚子タクシー	福祉タクシーの導入	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 当該地区全体で目標4台に対し、1台導入することができた。 福祉タクシーの導入により、利用者(特に車いす利用者)の利便性の向上が図れた。	当該年度で事業完了
地域公共交通バリア解消促進等事業 (バリアフリー化設備等整備事業)	(有)ミナト交通	福祉タクシーの導入	C 事業が計画に位置付けられたとおり実施されなかった。 理由:一般のお客様から、福祉タクシーを配車されると困るという意見があり、計画を見直さざるを得なくなった。		

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)[案]

平成24年4月26日

協議会・構成員	市原市地域公共交通活性化協議会
会長	市原市長 佐久間隆義
構成員	千葉県総合企画部交通計画課、市原市企画部、東日本旅客鉄道(株)、京成電鉄(株)、小湊鉄道(株)、千葉中央バス(株)、日東交通(株)、千葉県タクシー協会市原支部、千葉県県土整備部市原土木事務所、市原市土木部、千葉県警察本部交通部交通規制課、市原警察署、学識経験者(交通専門)、学識経験者(福祉専門)、市原市町会長連合会、市原商工会議所、市原市老人クラブ連合会、市原市心身障害者福祉団体連絡協議会、市原市PTA連絡協議会、公募委員
事務局	市原市役所企画部交通政策課

事業名	補助対象事業者等	事業概要	①事業実施の適切性	②目標・効果達成状況	③事業の今後の改善点
地域公共交通バリア解消促進等事業 (バリアフリー化設備等整備事業)	(有)丸恵タクシー	【ユニバーサルデザインタクシーの導入(代替)】 スロープ車両 1両	A 計画どおり事業は適切に実施された。	A 【車椅子の方や心身に障がいのある方が楽に出歩ける環境にあると思う人の割合】 市内のタクシー事業者がユニバーサルデザインタクシーを導入したことにより、障がい者が出歩ける環境は確実に改善したと思われる。	今後もユニバーサルデザインタクシーを導入していく。